

## 「コンクリート舗装」の普及・拡大、生コン価格改定の設計単価への反映を要望

山形中央生コンクリート協同組合は、令和5年7月28日、国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所及び山形県に対し、要望書を提出しました。

成田潔理事長が山形河川国道事務所と山形県村山総合支庁を訪問し、森田裕介事務所長・渡辺満建設部長へ要望書を手渡しました。

要望書では、国道112号山形中山道路、山形南道路の整備促進とコンクリート舗装の採用及び東北中央自動車道の早期4車線化とコンクリート舗装の採用、生コンクリート価格改定に伴う設計単価への反映、道路・河川整備などの公共事業における生コンクリートの使用について要望しました。



橋本山形河川国道事務所長（右）へ要望書を提出する成田理事長（左）



渡辺建設部長（左）へ要望書を提出する成田理事長（右）